

【専門分野】

科目名	生活援助技術Ⅲ (生活行動を整える技術：清潔)	講師名	専任教員	学 年	1	履 修 期	第1学期
単 位	1 単位						
時間数	30 時間						
講師実務経験	看護師としての臨床経験あり。						
授業概要	清潔・衣生活の意義と援助の必要性と方法を理解し、清潔・衣生活を整えるための基本的技術を学ぶ。全身清拭及び寝衣交換の技術を習得する。						
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 清潔の意義、清潔援助の基礎知識、援助方法が理解できる。 2. 清潔援助方法の基本技術が習得できる。 3. 衣生活の援助の基礎知識が理解でき、寝衣交換の基本技術が習得できる。 						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1回：清潔の意義 <ol style="list-style-type: none"> 1) 健康な皮膚とは 身体清潔の意義 2) 清潔行動のアセスメント 3) 整容 2回：衣生活の援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 寝衣交換の意義 2) 衣類選択の基準 3回：衣生活の援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 寝衣交換の実際 4回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 入浴・シャワー浴の目的・意義 5～6回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 全身清拭の方法（部分） 7～8回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 全身清拭の方法（一連の流れ） 9回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 部分浴 <ol style="list-style-type: none"> (1) 手浴 (2) 足浴 2) 陰部洗浄 10回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 足浴の方法 11回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 陰部洗浄の方法 12～13回：清潔の援助の実際 <ol style="list-style-type: none"> 1) 洗髪の方法・意義 2) 洗髪の方法 14～15回：整容・口腔ケア <ol style="list-style-type: none"> 1) 口腔ケアの目的・方法・留意点 2) 義歯洗浄 15回：終了試験 					<p>講義</p> <p>講義</p> <p>演習</p> <p>講義</p> <p>演習</p> <p>演習</p> <p>講義</p> <p>演習</p> <p>演習</p> <p>講義</p> <p>演習</p> <p>講義</p>	
評価方法	筆記試験（50%）、技術試験（50%）						
テキスト	<ol style="list-style-type: none"> 1. 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学 [3] 基礎看護学技術Ⅱ, 医学書院. 2. 竹尾恵子他：看護技術プラクティス, 第4版, 学研. 						
学生へのメッセージ	<p>演習を通して患者の立場を考えながら具体的な清潔援助方法を習得してもらいます。既習学習内容を復習し、主体的に学習に取り組みましょう。また、自らの清潔行動を振り返る機会とし、実習室の使用（準備から後片付け）までを学習内容と考え、行動しましょう。</p> <p>【関連科目】解剖生理学Ⅲ、生活援助技術Ⅰ</p>						